

# 芽室町 コミュニティ・スクール(CS)通信

～みんなで創り みんなでつなぐ ずっと輝くまちめむろ～

発行:めむろ郷育・夢育応援団事務局(芽室町教育委員会)

No.18

令和5年3月15日  
発行

## CSコーディネーターのひとこと



上美生小学校  
上美生中学校担当  
吉藤 清孝

新嵐山スキー場の雄大な自然の中で上美生小学校のスキー学習がおこなわれました。

2日間とも晴天に恵まれ、子どもたちの笑顔をたくさん見ることができました。この笑顔は、スキー学習に対するワクワク感や達成感、満足感の表れだと感じました。

## 南小学校で昔遊び授業と給食試食



2月21日(火)に芽室南小学校で昔遊びを行い、5名のボランティアさんに協力いただきました。

20分間の中休みに昔遊び道具をオープンスペースに並べて、たくさん子どもたちに体験してもらいました。

中休みの後、2年生に対して昔遊び授業を行いました。6月に続いて2回目の昔遊び授業です。

ボランティアさんに教えてもらいながら様々な遊びに挑戦した子どもたち。授業のはじめに駒を回せなかった子が、授業の終わりには回せるようになり、とびきりの笑顔を見せていました。

初めて体験する遊びであったとしても、子どもたちはすぐに上手になるので、ボランティアさんは驚いていました。

2年生の子どもたちからはお手玉の演技披露がありました。子どもたちが使っているお手玉は、ボランティアさんが手作りして寄贈してくれた物です。上手な演技に大きな拍手が起きました。

授業の後、ボランティアさんは給食を試食し、「芽室の給食は本当においしいね」と感動していました。

## 上美生小学校でスキー学習ボランティア



2月17日(金)と2月24日(金)に新嵐山スキー場で上美生小学校のスキー学習がおこなわれ、学校支援ボランティアの宮西優公さんが中級グループの講師として活動しました。

スキーロッジ前でおこなわれた開会式で各グループの講師が紹介されました。宮西さんは小学校の先生と一緒に中級グループ8名の担当となりました。スキー学習終了後、宮西さんは「子どもたちは、しっかり話を聞くことができ、2回の学習で安全なスピードで長い距離を滑ることができるようになりました。」とほめてくれたので、子どもたちも喜んでいました。

ボランティアさんの協力で、子どもたちの力に合わせたグループ編成が可能となり、「もっと滑りたい。もっと滑りたい。」と、笑顔で話す子どもたちの声が聞かれたスキー学習となりました。